

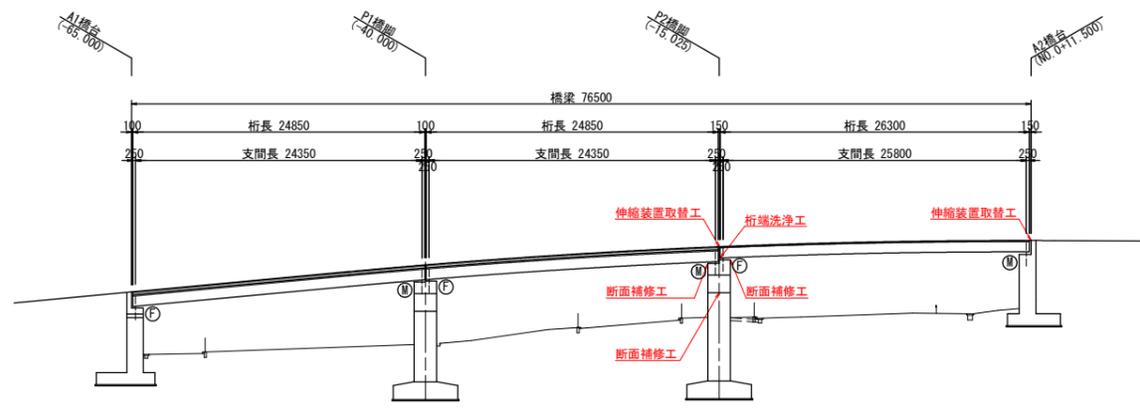


工事名	忍山高架橋橋梁修繕工事		
図面名	忍山高架橋 位置図		
作成年月日			
縮尺	1/10000	図面番号	1
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		



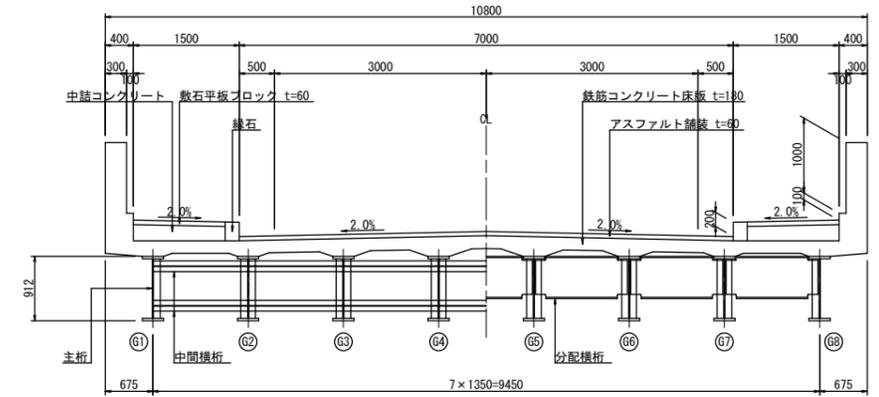
# 忍山高架橋 補修一般図

側面図 S=1:300

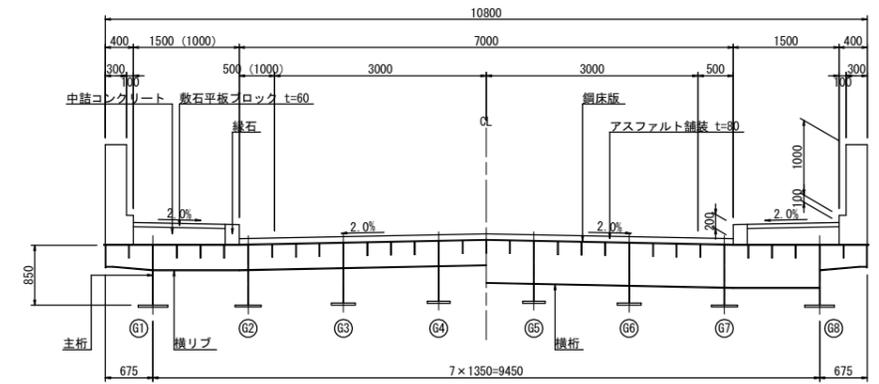


DL=50.00

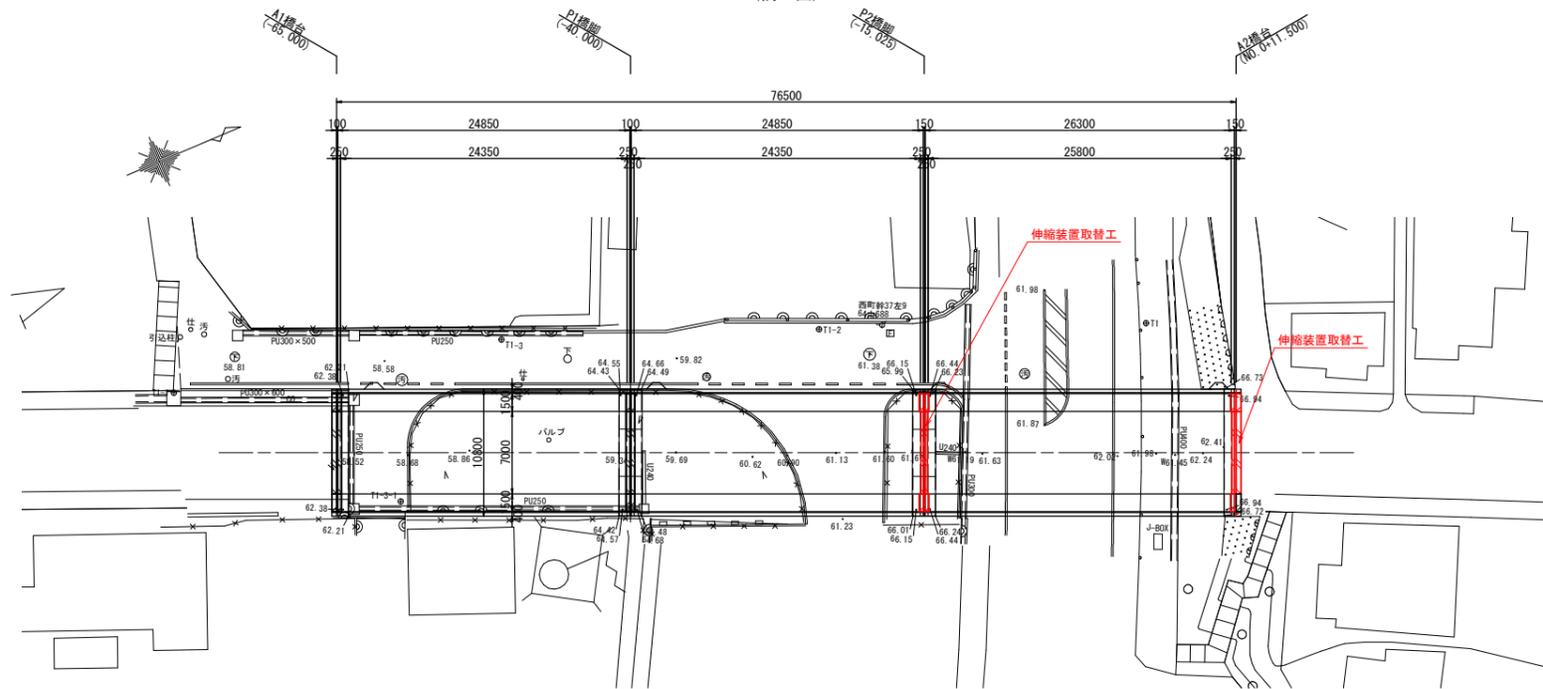
上部工断面図(A1-P2) S=1:50



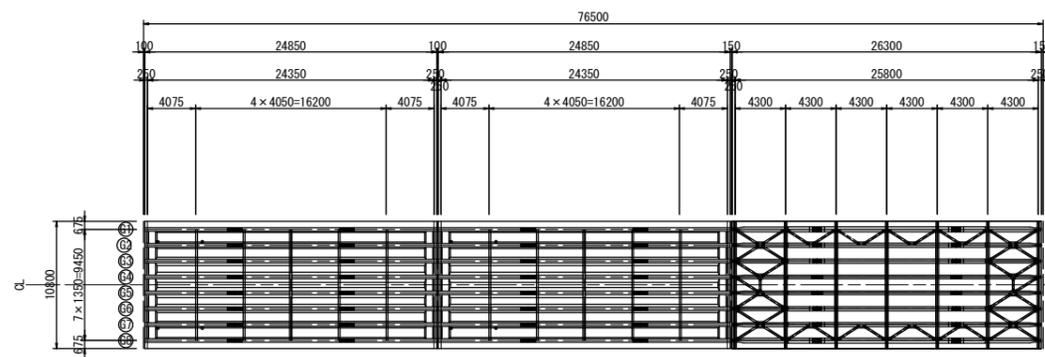
上部工断面図(P2-A2) S=1:50



平面図 S=1:300 (橋面)



平面図 S=1:300 (桁下面)



設計条件	
道路規格	4種2級
等級	一等橋
橋長	76.500m
支間長	24.350m × 2 + 25.800m
幅員	1.500m + 7.000m + 1.500m
斜角	90° 00' 00"
荷重	B活荷重
構造形式	上部工 2径間単純鋼H形合成桁橋+鋼床版桁橋
	橋台 逆T式橋台
	橋脚 張出式橋脚(矩形柱)
基礎	直接基礎

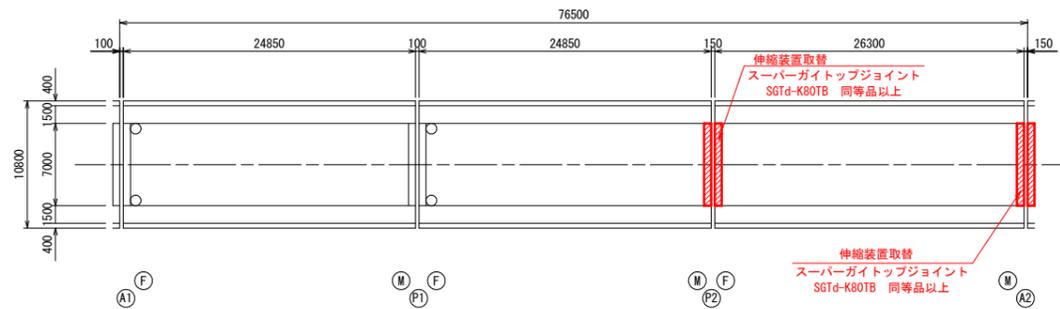
工事名	忍山高架橋橋梁修繕工事		
図面名	忍山高架橋 補修一般図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	3
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

# (参考) 忍山高架橋 伸縮装置詳細図(1)

(車道部)

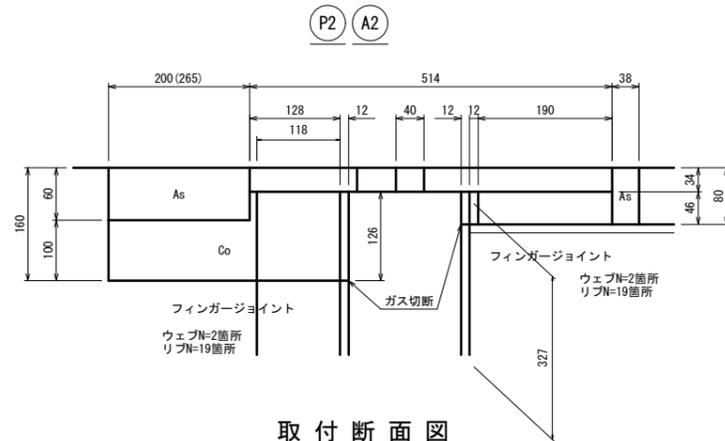
## 位置図

※印は埋設型排水口(ジョイントドレーン)設置位置



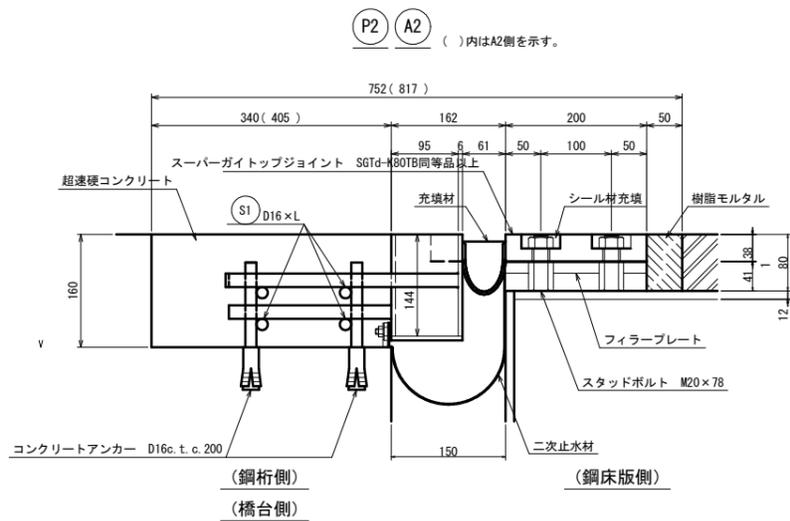
## 撤去断面図

S=1:5



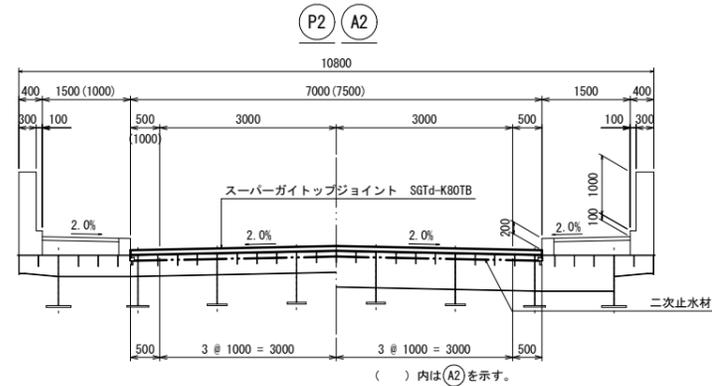
## 取付断面図

S=1:5



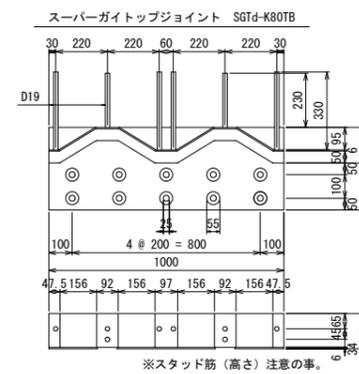
## 断面図

S=1:60

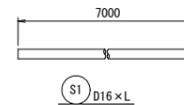


## 製品図

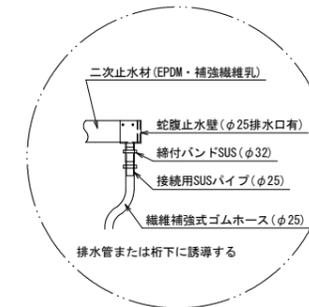
S=1:15



## 鉄筋加工図



## 排水口詳細図

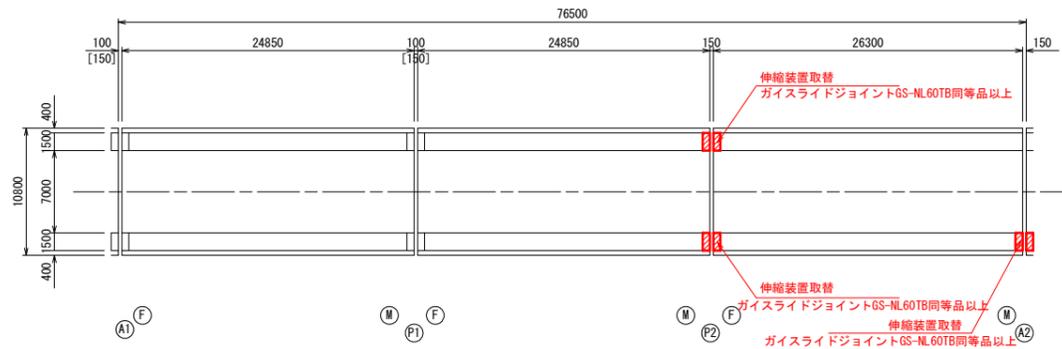


(注)1. 二次止水材排水口からの流束は、橋座面に滞水せぬよう排水ホースを取付(別途工事)し、誘導する事。  
2. 排水ホース・固定金具の取付は、足場設備(別途工事)にて行う事。

工事名	忍山高架橋橋梁修繕工事		
図面名	(参考) 忍山高架橋 伸縮装置詳細図(1)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	4
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

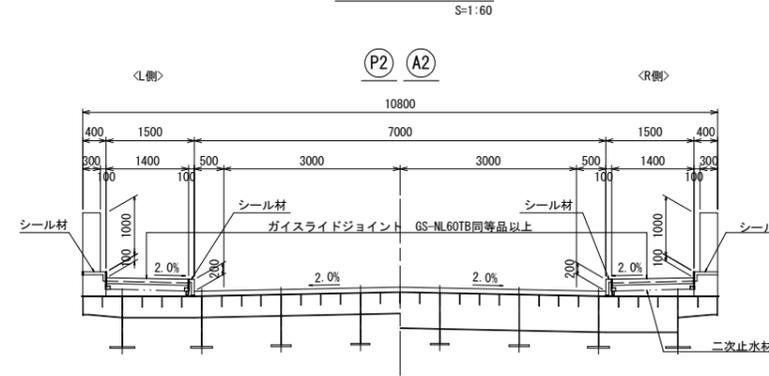
(参考) 忍山高架橋 伸縮装置詳細図(2)  
(歩道部)

位置図

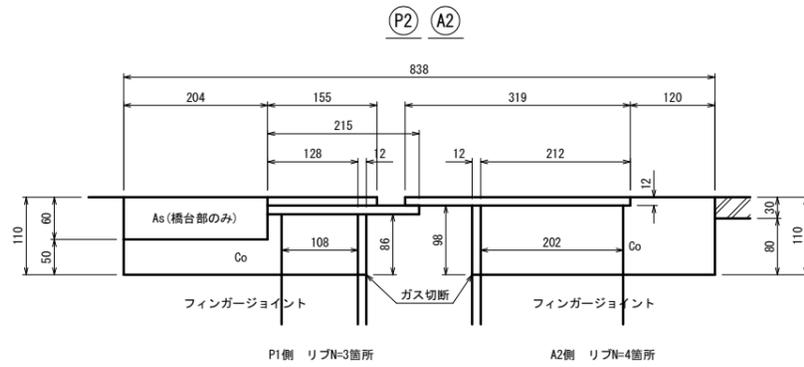


※[ ]内は、桁間を示す。

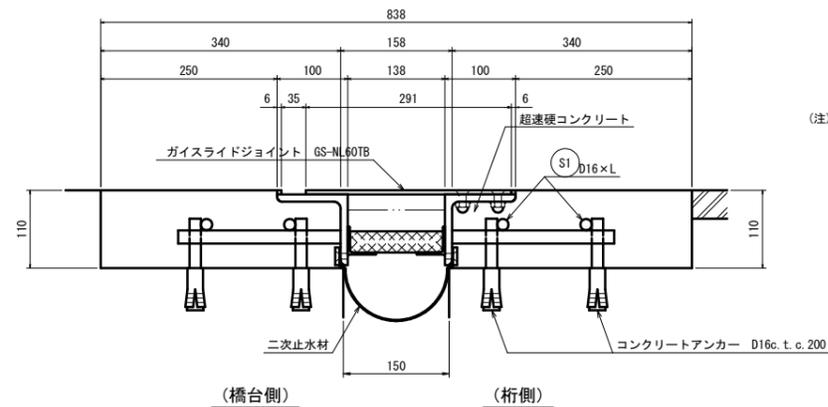
断面図



撤去断面図  
S=1:5

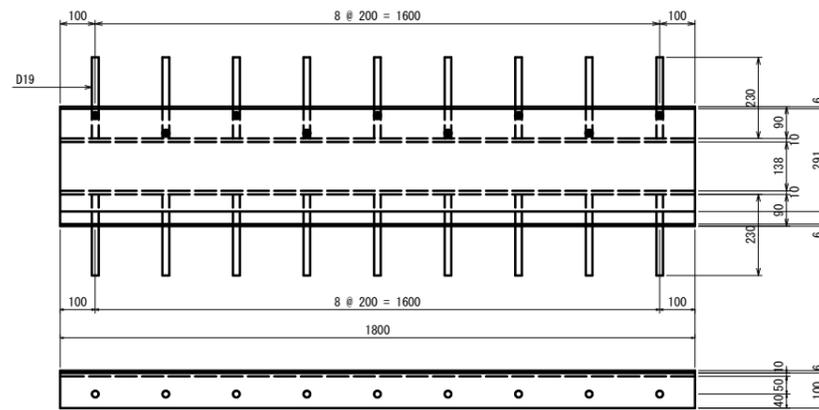


取付断面図  
S=1:5

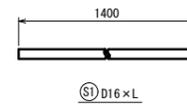


- (注) 1. カッター幅及び研り深さについては、現場の状況により変更の事。  
2. 既設鉄筋が利用可能な場合は、あと施工アンカーを使用せず、加工筋等を使用の事。  
3. 伸縮装置は現地調査の上で製作の事。

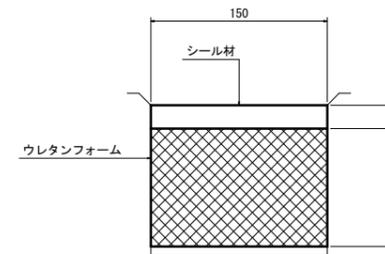
製品図  
ガイスライドジョイント GS-NL60TB S=1:10



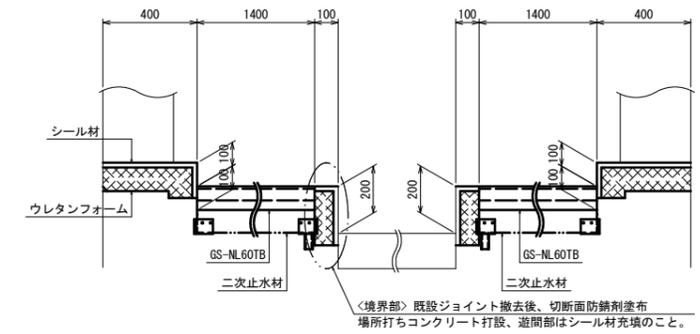
鉄筋加工図



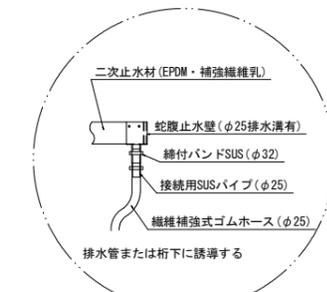
シール材詳細図  
S=1:3



地覆部止水処理図  
S=1:15



排水口詳細図



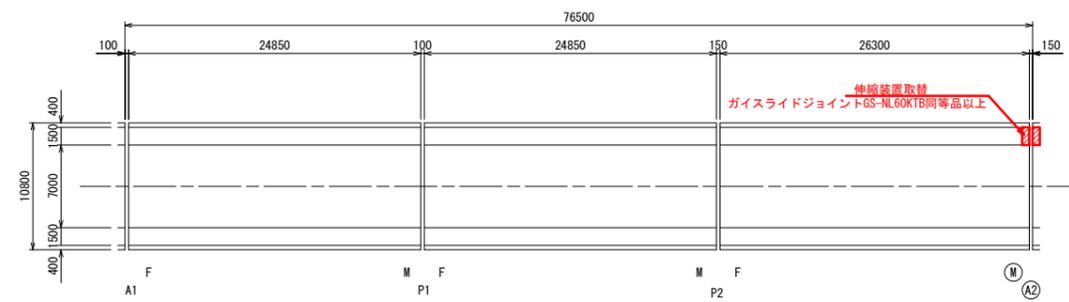
- (注) 1. 二次止水材排水口からの流束は、橋座面に滞水せぬよう排水ホースを取付(別途工事)し、誘導する事。  
2. 排水ホース・固定金具の取付は、足場設備(別途工事)にて行う事。

工事名	忍山高架橋橋梁修繕工事		
図面名	(参考) 忍山高架橋 伸縮装置詳細図(2)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	5
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

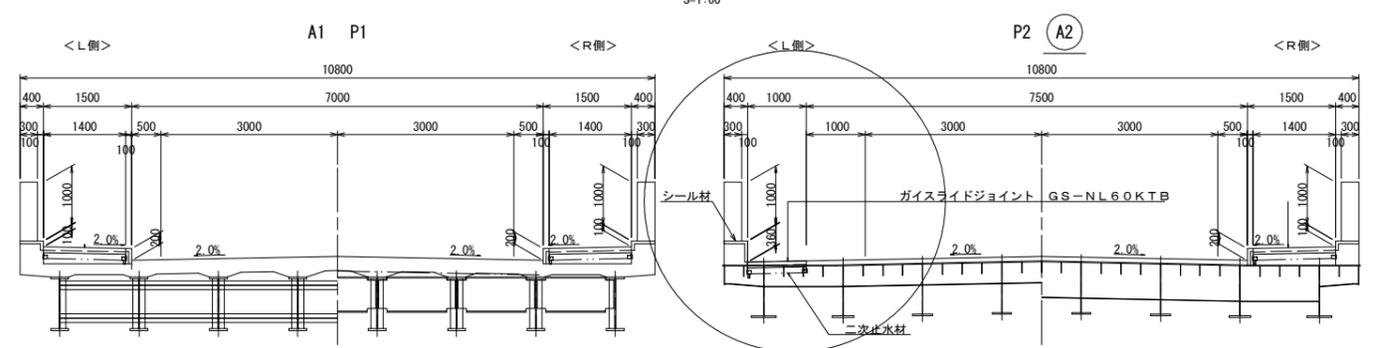
# (参考) 忍山高架橋 伸縮装置詳細図(3)

(歩道部)

位置図

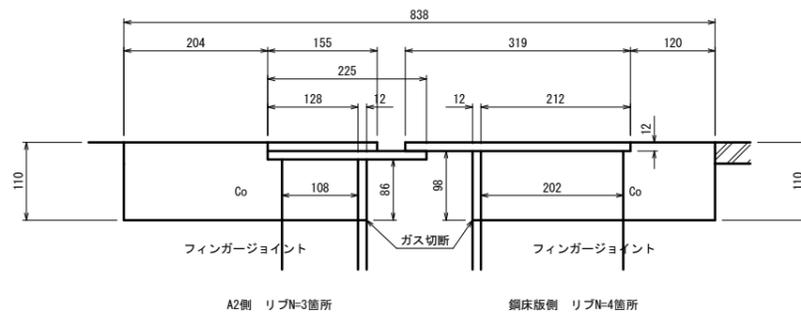


断面図



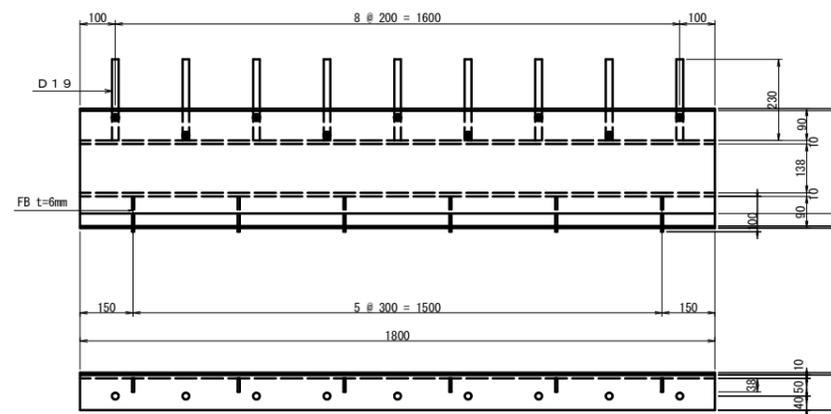
撤去断面図

S=1:5



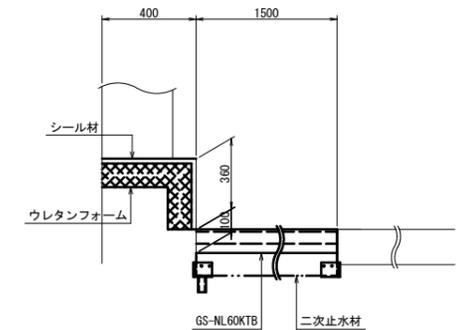
製品図

ガイスライドジョイント GS-NL60KTB S=1:10



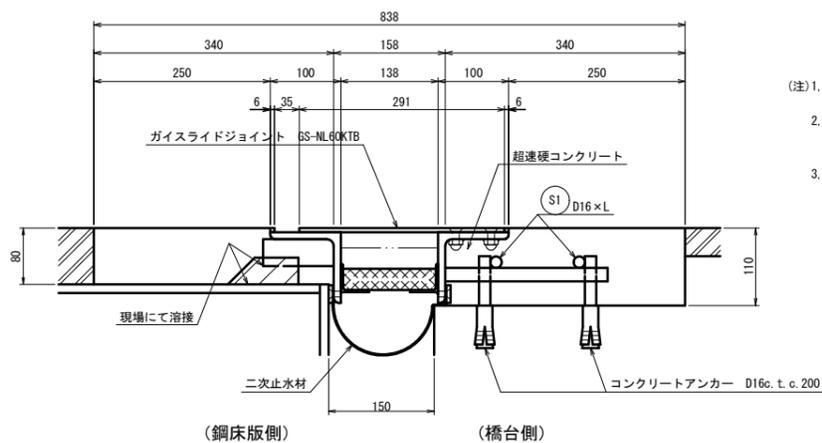
地覆部止水処理図

S=1:15



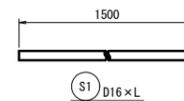
取付断面図

S=1:5



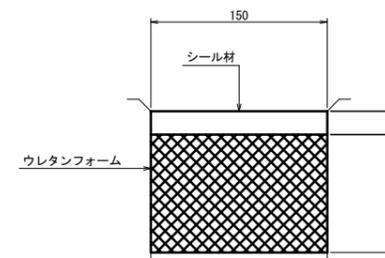
- (注) 1. カッター幅及び研り深さについては、現場の状況により変更の事。  
 2. 既設鉄筋が利用可能な場合は、あと施工アンカーを使用せず、加工筋等を使用の事。  
 3. 伸縮装置は現地調査の上で製作の事。

鉄筋加工図

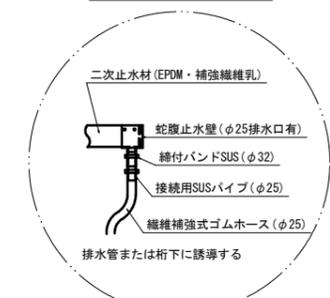


シール材詳細図

S=1:3



排水口詳細図

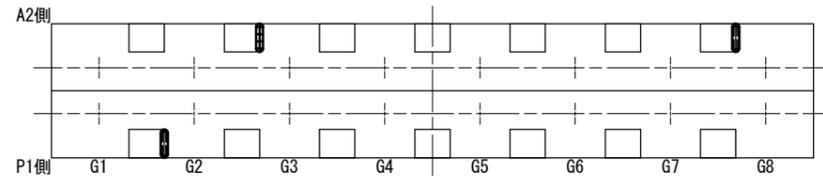


- (注) 1. 二次止水材排水口からの流末は、橋面に滞水せぬよう排水ホースを取付(別途工事)し、誘導する事。  
 2. 排水ホース・固定金具の取付は、足場設備(別途工事)にて行う事。

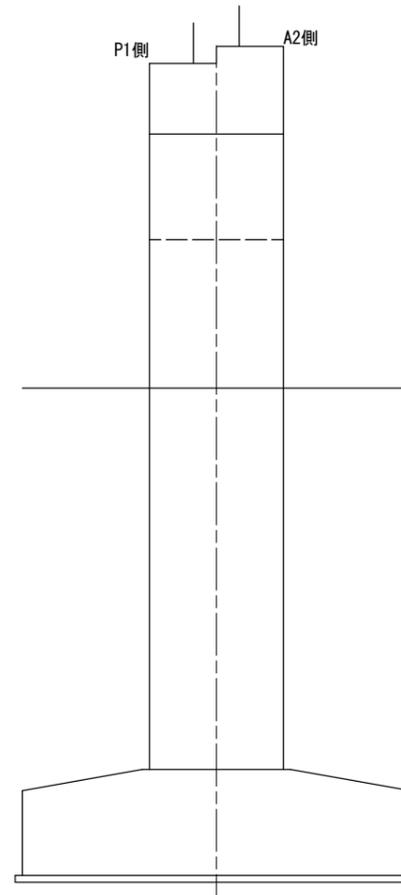
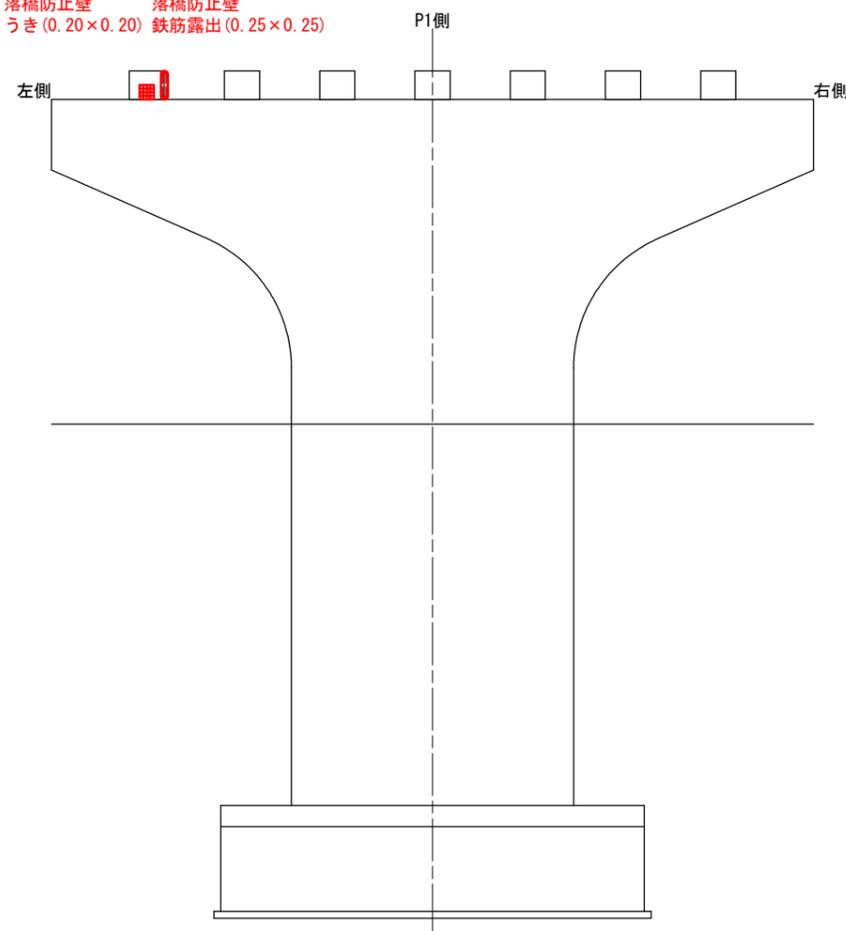
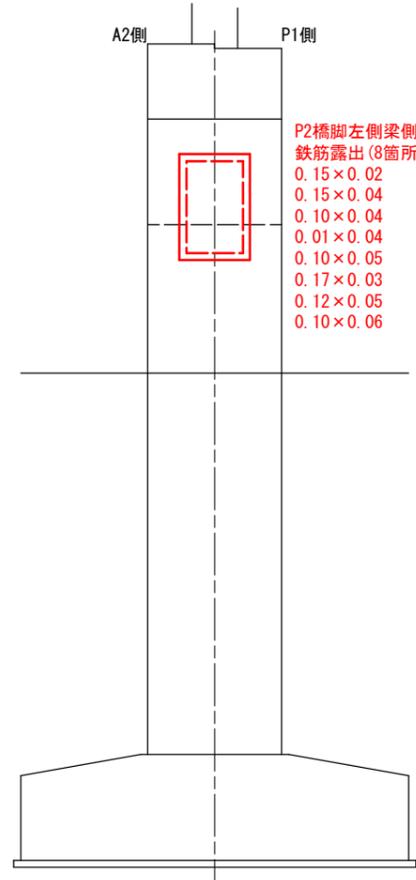
工事名	忍山高架橋橋梁修繕工事		
図面名	(参考) 忍山高架橋 伸縮装置詳細図(3)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	6
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

# 忍山高架橋 断面修復工詳細図 (P2橋脚)

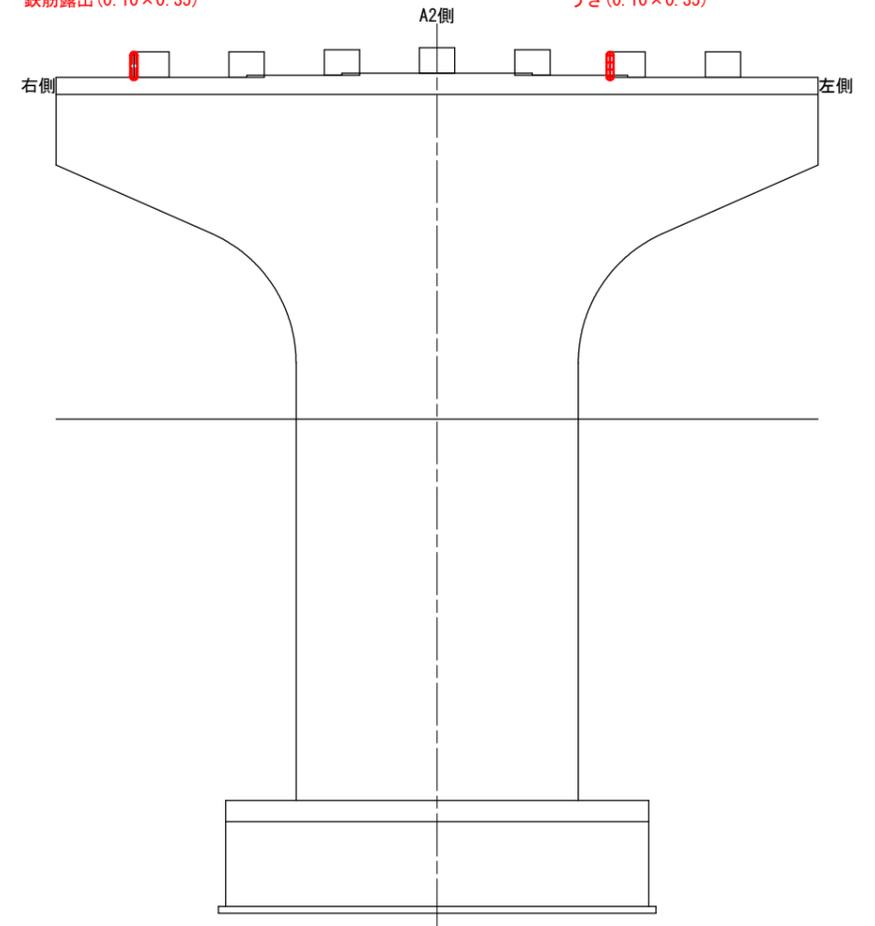
S=1:50



落橋防止壁  
うき (0.20×0.20) 鉄筋露出 (0.25×0.25)

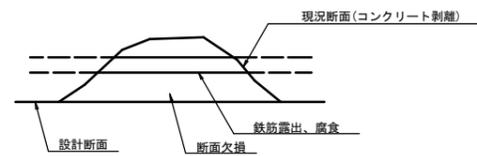


落橋防止壁  
うき (0.15×0.20) 鉄筋露出 (0.10×0.35)

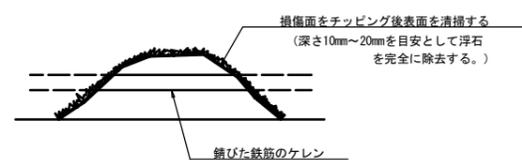


## 断面修復施工要領図 S = Free

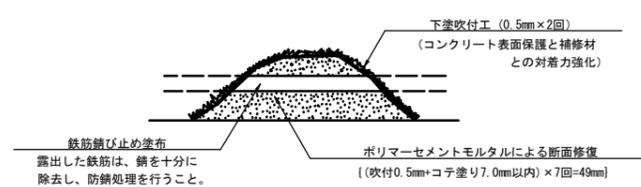
### 1. 損傷状況



### 2. 素地調整 (チッピング、ケレン)



### 3. 下塗吹付・断面修復



## 断面修復工数量表

損傷種類	部位	損傷寸法		箇所数	修復面積 (m <sup>2</sup> )	
		縦(mm)	横(mm)			
鉄筋露出	左側梁側面	20	150	1	0.003	
		40	150	1	0.006	
		40	100	1	0.004	
		10	40	1	0.001	
		50	100	1	0.005	
		30	170	1	0.005	
		50	120	1	0.006	
		60	100	1	0.006	
		P1側G1-G2間RC突起	250	250	1	0.063
		P2側G7-G8間RC突起	100	350	1	0.035
うき	P1側G1-G2間RC突起	200	200	1	0.040	
	P2側G2-G3間RC突起	100	350	1	0.035	
	P2側G7-G8間RC突起	150	200	1	0.030	
合計 (m <sup>2</sup> )					0.239	
規格	単位	数量				
ポリマーセメントモルタル	m <sup>3</sup>	V = 0.239 × 0.050 = 0.012				

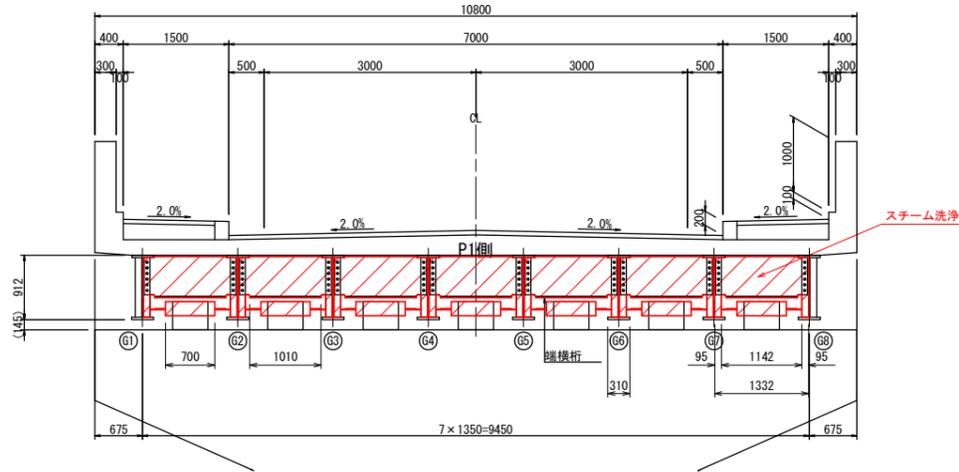
注記  
1. 施工時には、現地詳細調査を行い図面と照合のこと。  
2. 補修施工箇所及び数量は、工事実施前に確認し確定する。

工事名	忍山高架橋梁補修工事		
図面名	忍山高架橋 断面修復工詳細図		
作成年月日			
縮尺	1:50	図面番号	7
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

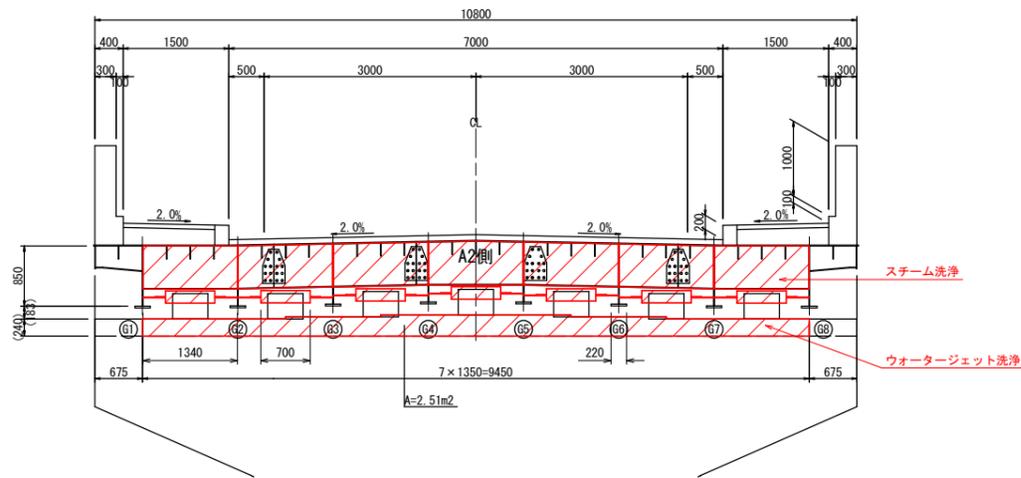
# 忍山高架橋 桁端洗浄工詳細図

正面図 S=1:50

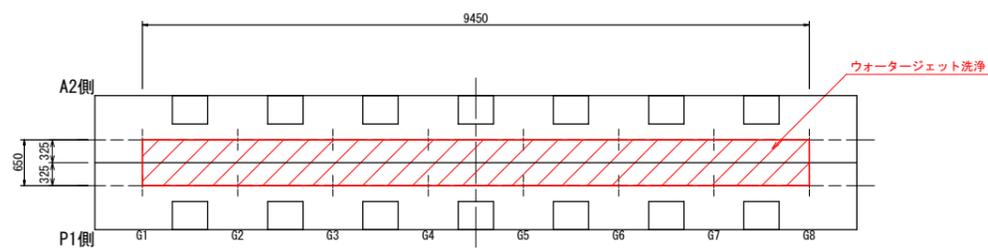
P1橋脚側



A2橋台側



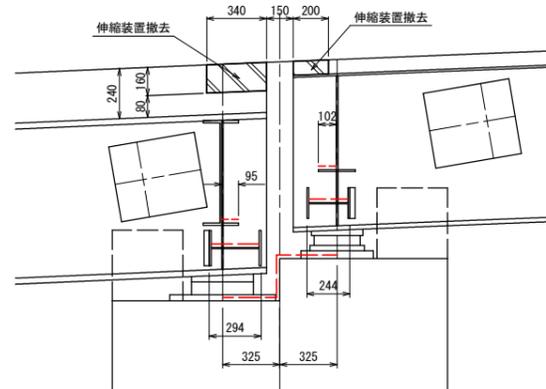
P2橋脚橋座面積



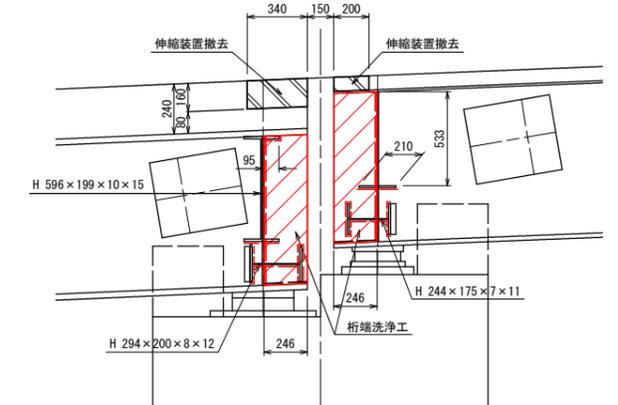
桁端洗浄工

S=1:20

ウォータージェット洗浄



スチーム洗浄



注記)

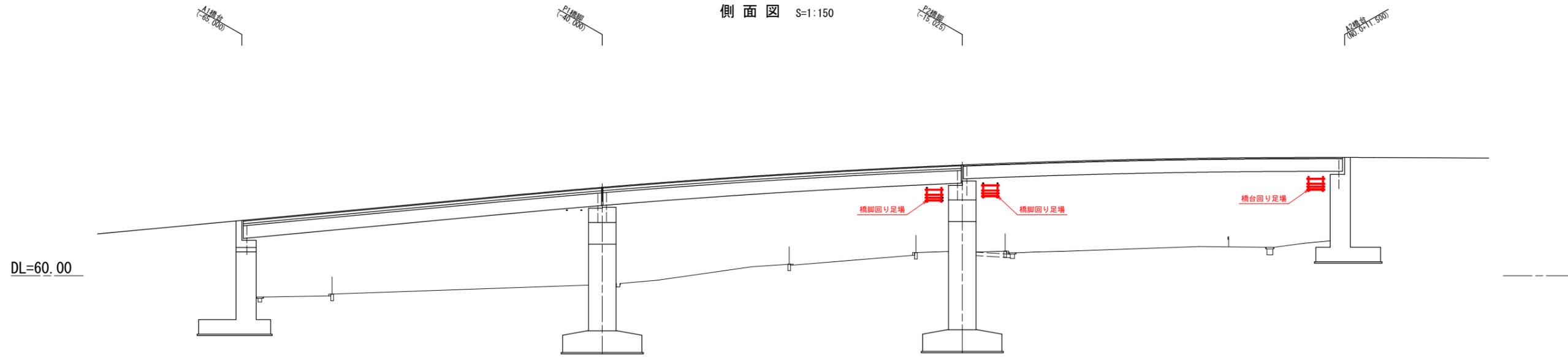
1. 図中の補修計画は、「既存点検データ」、「現地調査」等に基づくものであり、および施工方法を監督職員の承諾を得て決定すること。
2. 施工数量については、必ず現地に於て寸法計測を行い、現地状況確認の上で補修数量工事の際は現地状況を十分把握し、併せて監督職員の了承を得た上で行うこと。

工事名	忍山高架橋橋梁修繕工事		
図面名	忍山高架橋 桁端洗浄工詳細図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	8
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

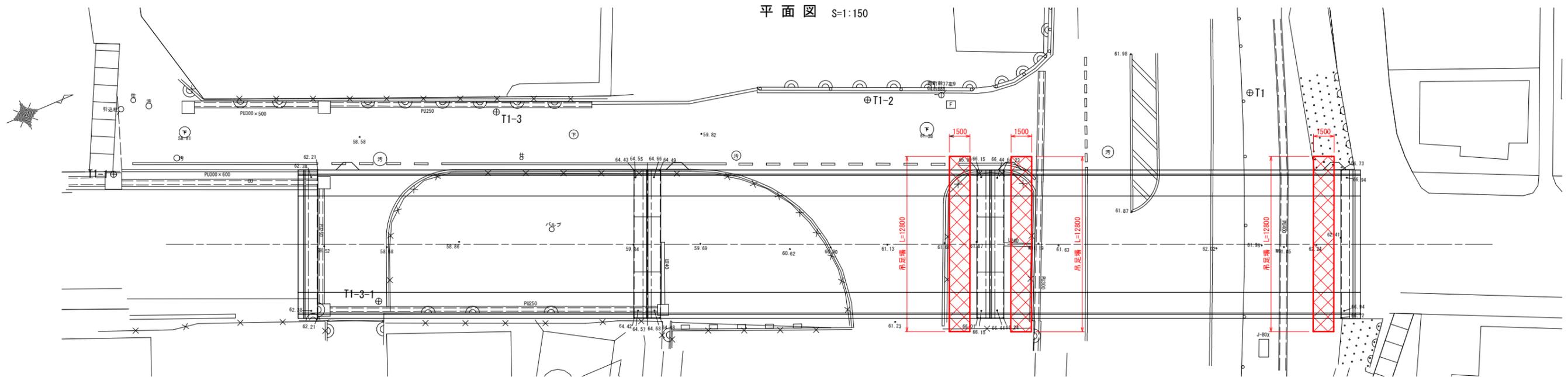
(参考) 忍山高架橋 足場工要領図

S=1:150

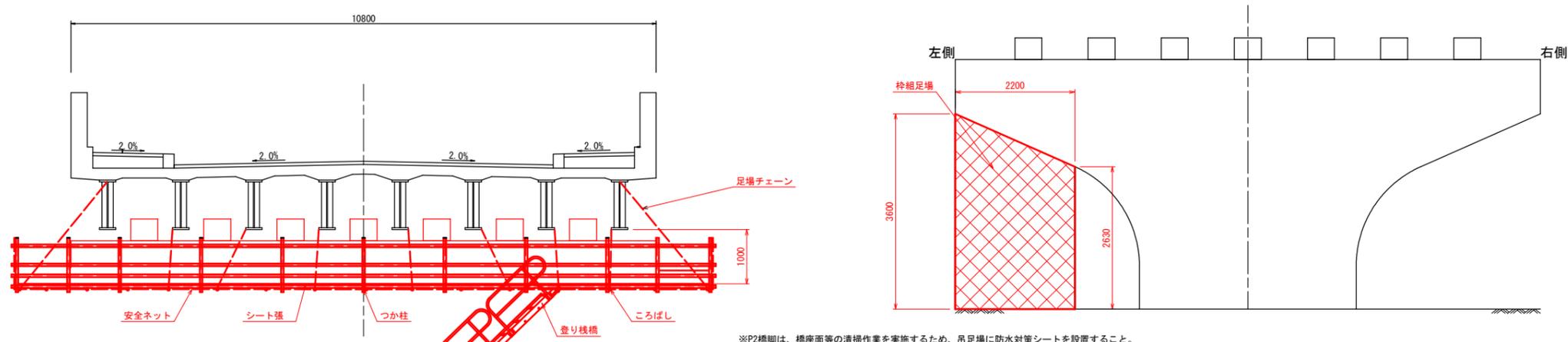
側面図 S=1:150



平面図 S=1:150



足場工断面図 S=1:50  
(各下部工共通)



※P2橋脚は、橋座面等の清掃作業を実施するため、吊足場に防水対策シートを設置すること。

工事名	忍山高架橋橋梁修繕工事		
図面名	(参考) 忍山高架橋 足場工要領図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	9
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		